事業番号	06 07 09	事業改善シート(24年度実施事業分)		予算要求 🗆]予算案 ■点検	
事業名	ジョブカフェ信州運営事業		担	部局	商工労働部	
尹 木 勹	クヨノカノエ旧州連呂事未			課·室	労働雇用課	
<参考>	プロジェクト	5 雇用·社会参加促進	当課	E-mail	rodokoyo@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年	施策の総合的展	□ 1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり	HZIN			
計画	ARAK AND THINK!	2 雇用の促進 3 働きやすい労働環境づくりの推進	9	実施期間	H16 ~	

1 事業の概要

事業内容

目指す姿	就職に悩みを抱える学生を含めた40代前半までの若者や離職を余儀なくされた方々の就労を支援し、職業的自立に導く。					
現状	県内では事業所の閉鎖や人員調整等が相次ぎ、若年者を取り巻く雇用環境については依然として厳しい状況が続いており、若年者の有業率も低下傾向にある。					
県が関与する理由	□法令等義務 □内部管理 ■県でなければ実施不可 【左記の説明、根拠法令等】 □民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 □その他() 若者のためのワンストップサービスセンター事業実施要領(厚生労働省職業 安定局長通知)					
	① 成果目標(H24)就職率(就職者数/新規登録者数)40.0%を目標とする。					

② 事業内容 (単位:千円)

項目	字坛七汁	実施方法 H24事業実績		H24		H25
4月	天 旭刀伝			(当初)	(決算)	(当初)
相談業務(キャリア・コンサル ティング、ミニジョブカフェ)	直営	若年者就業支援アドバイザーによる進路決定や 結びつく就職活動のを支援した。(利用者2,364	22,771	18,678	20,241	
若者就労実体験チャレンジ事 業(ジョブチャレ)	直営	就業支援を行うNPO法人、団体や企業等と共同を実施した。(延べ日数246日)	2,571	2,661	3,243	
キャリアアップ事業 (セミナー・出前講座)	直営		業意識の高揚、自己の能力開発、効果的な求職活動の習 等を目的としたセミナーを開催した。(参加者11,125人)			3,515
PR事業 (広報ポスター、Webシステム)	直営	駅やコンビニ、官公庁等でのポスター掲示した。	2,227	2,083	2,200	
運営経費(賃借料、管理経費)	直営	松本・長野分室に係る建物賃借料、電気料、電話料		19,600	19,746	22,064
高卒者等就職支援事業 直営 新卒未就職者等人材育成事業の役 談等を実施した。(研修生42人)		新卒未就職者等人材育成事業の研修生等に対 談等を実施した。(研修生42人)			6,721	
離職状況調査事業・情報システム改修事業等 直営・委託 離職状況調査事業、ジョブカフェ信州の情報システム改修等 (委託先:(㈱長野協同データセンター)			7,086	1,245		
中小企業就職支援事業	中小企業と求職者間の雇用のミスマッチを解消するため、企 小企業就職支援事業 委託 業と学生間のインターンシップ仲介、U・Iターン希望者に向け た企業情報の収集等を行う。(委託先:マンパワーケ'ループ'㈱)		希望者に向け			10,955
			合計	58,178	61,624	63,463

	Z	<u> </u>	分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	予算		前年度繰越				
			当初予算	60,909	60,461	58,178	63,463
事	額		補正予算			7,127	
業			合計(A)	60,909	60,461	65,305	63,463
^	ス コ Aの 財源 ス		国庫支出金				
⊐			県 債				
7			その他(繰入金等)	8,190	8,643	15,481	12,292
^			一般財源	52,719	51,818	49,824	51,171
۲	決	決 算 額(B)		56,509	56,828	61,624	
	概算		職員数(人)	5.40	5.40	5.40	5.40
	人件		概算人件費 (C)	44,912	44,593	44,593	44,593
	概算事業費(B(A)+C)			101,421	101,421	106,217	108,056

成果目標の達成状況						
項目	現況 (見込)		H25			
70.11		目標	成果	達成状況	目標	
就職率	33.3%	40%	58%	達成	50%	
ミニジョブカフェの開催	45回	45回	45回	達成	100回	
ジョブチャレ体験の延べ日数	240日	240日	246日	達成	450日	

2 今後の事業の方向性

今後、事業	■ 事業を実施しない ■ 事業を見直して実施 □ 事業を現行どおり実施
をどのよう	・引き続き、市町村と連携し、ジョブカフェのサービスを必要とする若者の掘り起こしを図り若者の職業的自立の機会の拡大に取り組むとと
にしていき	もに、ジョブカフェを利用して就職した者に対して定期的に個別相談を実施する等、定着支援・離職防止に力を入れていく。
たいか。	・事業の効率性を高めるため、運営の民間委託を含めた運営体制の検討を行う。